さくら咲き　心地よいまち　ずっと　めぐろ

MEGURO

— めぐろ区報 —

2/1

令和4年（2022年）
No.2129

新型コロナウイルス感染症対策関連情報

※まん延防止等重点措置期間中の区の対応の詳細は12面をご覧ください

まん延防止等重点措置が適用されています

4面　新型コロナウイルスワクチンの追加接種（３回目）を進めています
9面　新型コロナウイルス感染症対応等融資支援金の申請受付期間を延長しました
12面　まん延防止等重点措置期間中の区の対応

発行／目黒区　**編集**／広報課　〒153－8573 目黒区上目黒2－19－15　☎3715－1111（代）　FAX5722－8674（広報課）
毎月2回（1・15日）発行　**区ホームページ**　https://www.city.meguro.tokyo.jp/

区ホームページ　区公式YouTubeチャンネル めぐろTV

もっと身近に　もっと便利に

高齢者×デジタル

シニアの暮らしにデジタルを！

もっと楽しく　もっとつながる

コロナ禍での接触を避ける生活をきっかけに、手続きのオンライン化やキャッシュレス化、リモートでのコミュニケーションなど、暮らしの中でデジタル利用が加速し、当たり前になりつつあります。

デジタルは、年齢を問わず生活を便利で豊かにするための技術で、日々使いやすく進化しています。高齢だから使い方が分からないとしり込みしないで、できることから少しずつ、始めてみませんか。

区内のシニア世代に聞きました。デジタル機器の利用は？目的は？

区内にお住まいの高齢者を対象に、デジタル機器の利用状況アンケートを、高齢者センターで実施しました。

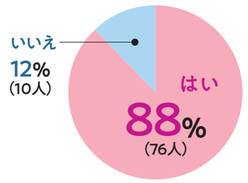
回答数が少ないながらも、デジタル機器の利用率は90％に近く、3G回線のサービス終了などに伴うフィーチャーフォン(ガラケー)からの乗り換えや家族等からの勧めなどを理由に、スマートフォンの保有率が高いことも分かりました。

しかし、利用目的を見ると、通信手段としての利用が多く、その他の機能はまだまだ使いこなせていないこともうかがえます。また、今後やってみたいことを聞いてみたところ、SNS(会員制交流サイト)やネット通販など、さまざまな用途が挙がり、デジタル利用への関心もみえました。

区内高齢者のデジタル利用状況アンケート

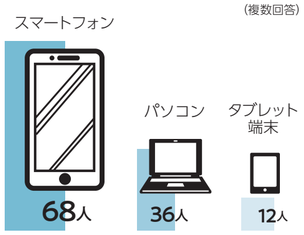
(3年11月に高齢者センターで実施。回答数86人。回答者年代60～90歳)

■デジタル機器を使っていますか？



■利用しているデジタル機器は？

(複数回答)



■何に使っていますか？ (複数回答)

1位　Eメール(63人)　2位　電話(59人)
3位　LINE(コミュニケーションアプリ。54人)
4位　調べ物(48人)　5位　動画視聴(20人)

●その他
健康管理、オンライン学習、キャッシュレス決済、電子書籍・ネット通販ほか

区のデジタルサービス | 区で配信している便利なアプリなどを、ぜひご活用ください

※5面では区LINE公式アカウントを紹介しています

防災地図アプリ (コード❶)

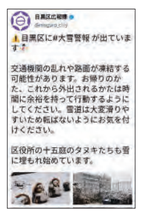
区の防災マップやハザードマップ、避難所の開設状況などを確認でき、災害時は避難情報などが発信されます。GPS(全地球測位システム)によって現在地を表示し、区内避難所、土のうやAED(自動体外式除細動器)の設置場所などを検索して、経路を案内することもできます。

問防災課(☎5723－8700、FAX5723－8725)

めぐろ電子図書館 (コード❷)

区内在住で、区立図書館の貸出券をお持ちのかたが利用できる、電子書籍貸出サービスです。図書館に行くことなく、スマートフォンなどから24時間365日貸し出しと返却ができます。電子図書館の利用登録が必要です。

問八雲中央図書館
(☎5701－2795、FAX5701－2794)



区公式Twitter (コード❸)

短文で情報発信するSNS、Twitter(ツイッター)から、防災や新型コロナへの対応、イベントなどの情報を随時発信しています。

問広報課報道係
(☎5722－8702、FAX5722－8674)

問広報課報道係(☎5722－8702、FAX5722－8674)

区公式YouTubeチャンネル めぐろTV (コード❹)

動画共有サイトYouTube(ユーチューブ)で、区の魅力や役に立つ情報などを配信しています。新型コロナウイルスワクチンの予約方法や、目黒のさんま新作落語コンテストの決勝大会、区長メッセージなどを動画でご覧になれます。

スマートフォン初心者さんへ

QRコード(二次元コード)使っていますか？

QRコード(※)とは

区報にも掲載している、白黒の四角形のマークです。このマークをスマートフォン等で読み取るだけで、ホームページへの接続やキャッシュレス決済、アプリのダウンロードなどを簡単に行うことができます。

コードの読み取り方

スマートフォンのカメラ機能、またはダウンロードした読み取り専用アプリを使って、コードにスマートフォンをかざすと読み取ることができます。読み取り方は機種によって異なるため、詳細は各社にお問い合わせください。

また、紙面などにコードが複数ある場合は、不要なコードを指などで隠すと読み取りやすくなります(右写真)。

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です

凡例問問い合わせ　HPホームページ

オンライン講座

高齢者センターでは、さまざまな講座をオンライン開催しています。区内にお住まいの受講者に、話を伺いました。

オンラインになって初めて高齢者センターの講座に参加しました

元木さん

コロナの前はカルチャースクールのヨガに通っていましたが、緊急事態宣言で閉じてしまって。そんなときに、区報で高齢者センターのオンライン講座の記事を見つけて参加しました。最初はスマートフォンで参加していましたが、よく見えないのでノートパソコンを買いました。投資しているので、続けますよ。

いろいろな講座に参加していますが、健康寿命を延ばすためにも、体を動かす講座に積極的に参加しています。

実は私、高齢者センターに一度も行ったことがなくて、今もどこにあるのかよく知らないんです。でも、オンラインは会場に行かなくてもいいし、定員もなく予約も必要ない気楽さがうれしいですね。

時間さえ合えば参加できるから受講する講座が増えました

庄司さん

以前から対面の講座には参加していましたが、緊急事態宣言で休館になって困っていたときにオンライン講座を知り、7月(2年)から受講しました。パソコンは調べ物などで使っていましたが、オンラインでの講座は初めてでした。

コロナの前は、バスで高齢者センターまで行って参加していたので、せいぜい週に2、3回でしたが、オンラインになってから受講できる講座がすごく増えました。

内容もバラエティーに富んでいて、英会話の講座は、留学中の学生がアメリカから教えてくれているんですよ。プランターで野菜を育てる農業体験の講師は、宮城県から遠隔で指導してくれました。最終日は、収穫祭として、できたものを参加者同士で見せ合いました。

画面越しでも工夫してみんなで交流を楽しみたいです

日浦さん

高齢者センターでパソコンのサークル活動をしていることもあって、オンライン講座には初回から、テーマに添っておしゃべりする「お茶のみサロン」にもよく参加しています。

参加していて、画面越しのおしゃべりが苦手そうだなと思うかたもいらっしゃいます。でも、コロナ禍で思うように人と会えなくなって、話をしたり聞いたりすることの大切さがよく分かりました。だからこそ、顔を会わせて話ができるデジタル機器に、普段から少しずつでも慣れておいた方がいいと思います。お茶飲みサロンのような交流の場を自分でも始められないかなと考えているところです。

オンライン講座のラインアップ

体を動かす
- トリム体操
- リフレッシュヨガ　ほか

学ぶ
- 美文字
- おもてなし英語
- ズームでふれあい！世界遺産　ほか

交流する
- お茶のみサロン

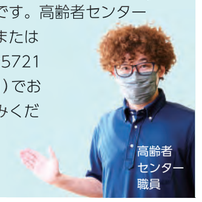
高齢者センターLINE公式アカウント(コード❺)を友だち登録すると、オンライン講座のスケジュールなどが届きます。❺

申し込み方法

Eメールに、「オンライン講座希望」と明記し、氏名、住所、年齢、電話、利用登録者は利用証番号、利用端末(パソコン・スマートフォン・タブレットの別)を書いて、高齢者センター(✉meguro-wakuwaku@foryou.or.jp)へ

参加方法を個別で教えます

予約制です。高齢者センターの窓口または電話(☎5721－2291)でお申し込みください



※オンライン・対面講座は60歳以上の区内在住者が対象で、参加には高齢者センター利用登録が必要です

デジタル活用のための対面講座

感染症対策を講じて実施しています。感染症対策のため、中止・変更する場合があります。詳細は高齢者センターHP(コード❻)をご覧いただくか、同センター(☎5721－2291)へお問い合わせください。❻

初心者向けタブレット講座

講習会用のタブレット端末を使って、電源の入れ方など操作方法の基礎を学びます。

申込受付中

時2／14(月)～19(土)。16日を除く
①10：00～11：30②13：30～15：00(各全1回)
場高齢者センター　(目黒1－25－26　田道ふれあい館内)
定各10人(先着)
申高齢者センターの電話(☎5721－2291)または窓口へ

LINEを使おう入門編 (全1回)

LINEが使えるようになるための基本操作方法を学びます。

初心者向けパソコン講座

さまざまなテーマを設定し、常設のパソコンを使って学びます。

申込受付中

テーマ「画像編集」(スマートフォンに保存している写真を編集する)
時2／21(月)・22(火)①10：00～12：00②13：30～15：30(各全2回)
場シルバー人材センターパソコン教室
(下目黒2－20－19　下目黒住区センター内)
定各7人(先着)
¥教材費300円。スマートフォンとUSBメモリ(外付け記憶媒体。600円で販売あり)の持参が必要
申高齢者センターの電話(☎5721－2291)または窓口へ

スマートフォンを活用した防災講座 (全2回)

スマートフォンを活用した災害時の情報入手方法や、防災アプリの使い方などを学びます。

凡例時日時　場会場　定定員　¥費用　申申し込み

4面に続く

高齢者
×
デジタル

高齢者がもっとデジタルを活用できるようサポートしていきます

2年4月、コロナの感染拡大防止のため高齢者センターは休館となりました。外出を控え、運動量や交流が減ってしまう高齢者のために何かできることはないかと始めたのがオンライン講座です。

それまで対面だった講座をオンラインでできるのか不安はありましたが、やってみるしかないとスタートし、手探りの中で参加者の皆さんと一緒に作り上げていった感じです。最初は難しそうと言われていたかたも、やってみたら意外とできたと継続されています。結果、2年度は延べ3,553人が、3年度は10月の時点で昨年度並みの人数が参加され、オンライン講座の定着を実感しています。

オンラインの良さは、コロナ禍だけでなく、天候や体調などに左右されず、どこからでも参加でき、移動時間もないこと。それは教える側も同様で、自宅や他県から、さらには海外に留学中の大学生がボランティア講師として参加してくれて、回を重ねるごとに内容も充実していきました。

対面の講座を再開してからも、オンライン講座は続けてほしいとの要望は多く、これからは利用者が自由に選べる多様性の時代と捉えています。高齢者のデジタル活用は、詐欺などの不安材料もあるので回避方法等を伝えながら、利便性を享受していただけるようサポートしていきたいと思っています。

高齢者センター長
小林伸子さん

デジタル技術で、区民の皆さんの「もっとこうだったらいいのに」に応えていきます

区は、デジタル技術を使った区民サービスの向上を図るための取り組み方針(DXビジョン)を策定しています。

デジタル技術の活用は、生活をもっと便利にし、今よりもっと親切で丁寧な区民サービスの提供や、もっと安全・安心に暮らせるまちづくりを行っていくために必要不可欠なものとなりつつあります。

たとえば、時間や場所に左右されることなく、いつでも・どこでも区の手続きや相談ができるようになったり、犯罪や災害などの情報をいち早く正確に受け取れるようになったりするなど、デジタル技術を取り入れることで、新たなサービスが生まれ、さまざまな形で利便性を向上させることが期待できます。

とはいえ、すべてをデジタル技術に置き換えるというわけではありません。「もっとこうだったらいいのに」の声に応えるために一番良いやり方を考え、職員がやるべき、職員にしかできない業務はこれまで以上に親切・丁寧に対応します。また、さまざまな理由でデジタル機器の使用が難しい場合はデジタル以外の方法で対応するなど、それぞれの状況に応じた対応を行っていきます。

個人情報保護やセキュリティ対策はこれまで以上に徹底しながら、デジタル技術を活用し、誰一人取り残されることなく、みんなが暮らしやすい目黒区を目指していきます。

目黒区長
青木英二

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目)を進めています

新型コロナウイルスワクチンを2回接種済みのかたで、接種可能な時期を迎えたかたを対象に、追加接種(3回目)を実施しています。ワクチン接種の最新情報は、区HP(コード❶)をご覧ください。❶

問新型コロナワクチン接種コールセンター
(☎0120－102－654、FAX5722－7048)

対象

目黒区の住民基本台帳に記載されている18歳以上で、新型コロナワクチンを2回接種したかた。

接種時期

対象者によって追加接種の時期が異なります。接種時期は下表をご覧ください。

対象者	追加接種の時期
①医療従事者、高齢者施設入所者・従事者ほか	2回目接種から6カ月後以降
②①以外の高齢者(65歳以上)	2回目接種から7カ月後以降 ※ワクチンの供給量等を踏まえ、遅くとも3月までに接種間隔6カ月に短縮する予定です
③上記以外のかた	2回目接種から7カ月後以降

接種券の発送時期

接種券は接種可能な時期が近づいたかたへ発送します。発送時期などは下表をご覧ください。

2回目接種完了時期	接種券発送時期(予定)
3年7／21～25	2／7発送
7／26～31	2／10発送
8／1～10	2／15発送
8／11～20	2／24発送

発送時期から1週間を経過しても接種券が届かない場合は、新型コロナワクチン接種コールセンターへご連絡ください。

接種会場

各接種会場への問い合わせはご遠慮ください

施設名	所在地	ワクチンの種類(※)
北部地区サービス事務所(2／2から開設)	大橋1－5－1 クロスエアタワー9階	ファイザー
目黒区総合庁舎 P	上目黒2－19－15	ファイザー
三宿病院(2／8から開設予定) P有料	上目黒5－33－12	ファイザー
めぐろ学校サポートセンター P	中目黒3－6－10	武田／モデルナ
総合病院厚生中央病院(2／8から開設予定) P有料	三田1－11－7	ファイザー
防災センター1階	中央町1－9－7	ファイザー
防災センター3階	中央町1－9－7	武田／モデルナ
碑住区センター(2／2から開設)	碑文谷2－16－6	ファイザー
イオンスタイル碑文谷(2／2から開設) P有料	碑文谷4－1－1 イオンスタイル碑文谷7階	武田／モデルナ
八雲体育館 P	八雲1－1－1 区民キャンパス内	ファイザー

※1・2回目で接種した種類と異なるワクチンを接種できます
P駐車場あり。駐車台数には限りがあります

予約方法

接種券が届き次第予約可能です。区LINE公式アカウントまたはコールセンターで予約をお願いします。LINE予約の方法は、区HP(コード❷)をご覧ください。❷

区のデジタルサービス
※2・3面の関連記事もご覧ください

区LINE公式アカウント
便利な「受信設定」はお済みですか？

コミュニケーションアプリLINEの区公式アカウントでは、新型コロナウイルスワクチンの情報や緊急情報を受信できます。また欲しい情報を受信設定することで、子育てや健康医療などのお役立ち情報も受信できるようになります。受信設定は簡単です。ぜひご活用ください。機能など詳細は、区HP(コード❶)をご覧ください。

問DX戦略課(☎5722－9245、FAX5721－7810)

「受信設定」で新サービスやお役立ち情報をお届け！

- 妊娠・子育て・教育　●福祉　●健康医療
- 防災・防犯　●環境・ごみ・リサイクル
- イベント・講座　ほか

受信設定をしないと届かない情報があります！
コロナワクチンや緊急の情報は、
受信設定の有無に関わらずお届けします

「受信設定」は簡単２ステップ

①区LINE公式アカウントのトーク画面(左写真)の［　　］をタップする
②トーク画面に表示される質問に沿って受信したい情報を設定する

❶

◀友だち追加はこちら

＼こんなこともできます／

トーク画面(左画像)の各番号をタップすると、次の機能を使用できます。

❶資源・ごみの分別案内
❷よくある質問への自動回答
❸道路などの不具合の通報
❹新型コロナウイルスに関する質問
❺新型コロナウイルスワクチン接種の予約
❻資源・ごみの収集日を知らせるサービス

目黒区美術館展覧会
木村伊兵衛と画家たちの見たパリ 色とりどり

場問目黒区美術館(〒153－0063目黒2－4－36　区民センター内、☎3714－1201、FAX3715－9328)

木村伊兵衛は、1954年に日本人写真家として戦後初めてヨーロッパを取材しました。
本展は、木村作品の中でも、異色なカラーのスナップ写真131点を中心に、1910年から50年代にかけてパリ留学を経験した当館所蔵の画家たちの作品を合わせて展示します。異国の地を旅するように、写真と絵画、異なる技法によって表された色とりどりのパリの情景をお楽しみください。

◀木村伊兵衛「パリ(1954～55年)」
©Naoko Kimura

時2／19(土)～3／27(日)10：00～18：00(入館は17：30まで。月曜日休館〈3／21は開館し、翌日休館〉)
¥一般800(600)円、高校生・大学生・65歳以上600(500)円、中学生以下無料
※(　)内は20人以上の団体料金　※障害があるかたと付き添い者1人は無料
〈区民割引〉
区内在住・在勤・在学が分かるものを提示すると団体料金で入場できます(他の割引と併用不可)

関連イベントでもっと楽しむ

❶講演会
「木村伊兵衛のパリを語る」

時2／27(日)14：00～15：30
場目黒区美術館
師写真家　田沼武能氏
対高校生以上
定30人(抽選)

❷オンライン講演会
「オンラインでパリ観光
～芸術家の足跡を巡る旅」

時3／19(土)14：00～15：30
師姫路日仏協会会長　白井智子氏
対高校生以上
定50人(先着。会議アプリZoomを使用)
申2／10から、美術館HP(コード❷)へ

❸ワークショップ
「カラフル・ショートトリップ
色とかたちに出会う街」

展覧会を観覧した後で、印象に残った色や形を基に、さまざまな色や素材を使って、自分だけの街の景色をつくります。

時①3／6(日)②3／13(日)
10：30～16：30
場目黒区美術館
師メグロアソビ冒険隊
対小学生以上
定各10人(抽選)
¥参加費など1,000円

❶❸の申し込み方法
美術館HP(コード❷)、ハガキ・FAXに、希望内容(❶または❸)、住所、氏名(ふりがな)、電話、あればEメールアドレス、❸は参加希望日①または②、年齢、学年、保護者名を書いて、❶は2／14まで❸は2／5～20(各必着)に、目黒区美術館(上記参照)へ

❷

◀木村伊兵衛「ミラボー橋、パリ(1955年)」
©Naoko Kimura

ミュージアムコンサート
「パリの風薫るマヌーシュ・ジャズの午後」

時2／23(祝)①13：00開演②15：00開演
(いずれも開演15分前開場)
場目黒区美術館
出演　河野文彦(ギター)ほか
曲目　ジャンゴ・ラインハルト、ステファン・グラッペリ「マイナースウィング」ほか
¥全席自由2,000円。未就学児入場不可。コンサートチケットの提示で当日に限り展覧会の観覧可

チケット取り扱い
めぐろパーシモンホールチケットセンター(☎5701－2904)。発売中

問めぐろパーシモンホール事業課
(☎5701－2913、FAX5701－2968)